

請願文書表（令和6年3月定例会）

受理番号	請 第 2 号
受理年月日	令和6年3月4日
件 名	原発事故にかかる避難計画の全面的な見直しを求める請願
請 願 者	舞鶴市字伊佐津 158-1 エコネットまいづる 代表 石東輝己 ほか2名
紹介議員	伊田悦子、小杉悦子
要 旨	<p>【請願の要旨】 高浜・大飯原発事故にかかる避難計画を全面的に点検し見直すこと</p> <p>【請願の理由】 令和6年能登半島地震で、志賀原発は外部電源の一部喪失、モニタリングポストのデータ欠測、一時避難先となる家屋の倒壊・破損、道路の損壊や倒壊した家屋等により避難路が使えないなど、大きな原発災害の危険が露わになるとともに、避難計画に沿った避難ができない現実を目の当たりにしました。</p> <p>ついては、今回の地震による被害や対応を踏まえて、避難計画の次の事項について早急に対応されるよう請願します。</p> <p>(1) 舞鶴市は、屋内退避の有効性を再検討し、より有効な避難計画を示すこと。道路が通行できないときの避難方法を再検討すること。併せて希望する住民に事前に安定ヨウ素剤を配布すること</p> <p>(2) 関西電力及び設置者に対し、地震等の場合の外部電源の確保、放射性モニタリングポストの正常な運転を図る具体的な方法について明らかにさせること</p> <p>(3) 政府に対し、避難計画の策定を地方自治体任せにするのではなく、国が計画策定に責任を持つこと、併せて地震の想定の見直しを行うよう申し入れること</p>
付託委員会	原子力防災・安全等特別委員会